

4 観光

	タイトル	意見等
1	徳島県の観光振興について	後藤田知事と観光スポーツ文化観光企画課への意見です。 今年、刀剣乱舞ミュージカルで蜂須賀虎徹役の高橋健介さんが観光大使に任命されましたが、刀剣乱舞のコラボと藍染で観光施策面で●●さんが先進的な取り組みをされていると感じ意見を投稿する次第です。 かつては日本一の藍の産地でしたが残念ながら現在では徳島県民が思っているほど阿波藍は一般的には知名度がありません。首都圏在住の徳島出身ではない友人たちには北海道の藍染め、東京墨田区の藍染め、琉球藍の方が有名です。それは現代の観光ニーズに合わせたプロモーションや体験ツアー、情報発信が巧みだからだろうと思います。 また、蜂須賀虎徹は刀剣乱舞ONLINEのゲームの中で最初に選ぶ六振りのうちの一振りで、現在 百数十振ある刀剣男士の中でもかなり特別なキャラクターです。蜂須賀家に縁のあるキャラクターを刀剣乱舞ミュージカルで演じているという理由で徳島出身ではない高橋健介さんが観光大使に抜擢されたのであれば、徳島県立博物館など県の施設ではもちろん、徳島城博物館などとも連携して刀剣乱舞コラボを打ち出すべきではないかと考えます。 そして活劇刀剣乱舞のアニメーション制作はufotable。過去には阿波おどりのポスターにも蜂須賀虎徹を含む刀剣男士が登場しました。 参考：日本全国で刀剣にゆかりのある神社仏閣、博物館、美術館、劇場などで様々なイベントが開催されています 徳島県の観光資源の他、アニメやゲーム関連の基盤もあるのにそれを有効に活用できていないのは担当課の県職員や徳島県観光審議会委員に、こういったサブカルチャーの理解者がいないことも問題の一つではないでしょうか？観光施策に関しての幅広い情報収集、柔軟な発想でコラボイベント等の企画ができる職員の配置、審議会のメンバーの選定をお願いいたします。
2	徳島阿波おどり空港将来ビジョン	1. 徳島=羽田線における国内航空路線のシャトル便運航の実施の開始 2. J-AIRIによる徳島=札幌丘珠線の新規国内路線の開設 ※ 令和12年度に札幌丘珠空港は滑走路の長さが1800mmへと延伸となり、札幌丘珠空港のジェット化空港が実現する。 3. 徳島=セントレア中部国際線の運航再開 ※ 令和10年3月末に中部国際空港の第二滑走路（滑走路の長さは3290mm）が併用開始になる。 ※ 徳島城初代藩主の蜂須賀家政は、尾張国の丹羽郡宮後村（現在の愛知県江南市）の生まれ 4. スターフライヤーによる徳島=仙台線の新規国内路線の開設 ※ 徳島市と仙台市は観光姉妹都市⇒阿波踊りと仙台すずめ踊りとの交流 ※ 仙台市には大塚製薬東北支店がある。 5. JTAIによる徳島=沖縄那覇線の新規国内路線の開設 ※ 徳島文理大学には沖縄県出身の学生が多い。 ※ 阿波踊りと琉球エイサー踊りとの交流

4 観光

	タイトル	意見等
3	徳島阿波おどり空港将来ビジョン	1. 徳島=羽田線に、国内線専用のボーイング787-8の運航開始を行う。 ※ 首都圏一都七県（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・栃木県・茨城県・山梨県）から、徳島県にビジネス客並びに観光客を呼び込む 2. 徳島空港と八丈島空港とを結ぶ（東京のハワイ）国内線チャーター便の運航を行う。 ※ 日本三大紬の八丈島黄八丈とホエル・ウオッチング 3. フジドリームエアラインズによる徳島空港と信州まつもと空港とを結ぶ（松本城・上高地・諏訪湖）国内線チャーター便を運航を行う。
4	いじわるクルーズ	千葉から観光で、ひょうたん島クルーズに6歳のこどもと参加しました。出口付近にいらっしゃった船の運転手にこどもが駆け寄り、「こんにちは」とあいさつしたところ、「こっちは出口だ！ここに大きく出口ってかいとるだろ！」と言われました。 船に乗る時に、「どちらが船の前ですか？」と聞いたら「さあ？」と教えてくれず、ほかの客の方々もくちぐちにどちらが前なんだろうとおっしゃってました。私が、「聞きましたが、教えてくれなかったんですよ。」と、向かいのお客さんに話したところ、運転士は「自分で考える力が必要だ。運転する自分をそんなに信用するな」とおっしゃっていました。下船時に挨拶もなし。 徳島の観光地を盛り上げたいのであれば、市や県の職員が抜き打ち調査をして、これは、と思う接客は否めるべきです。このままでは、徳島の未来は暗いでしょう。 クルージ自体はよかったので、すごく残念です。
5	Airbnb Japan	○ 後藤田正純徳島県知事はAirbnb Japanと一体となつて、徳島県における農業体験＋農家民宿のアグリ・ツーリズムの取り組みの推進並びに漁業体験＋漁家民宿のブルー・ツーリズムの推進をしなければならない。 ※ 千葉県御宿町の漁業体験（九十九里浜での観光地引網体験）＋漁家民宿のブルー・ツーリズムの取り組み事例
6	Airbnb Japanの連携協定の締結	○ 後藤田正純徳島県知事はAirbnb Japanとの空き家を活用しての連携協定の締結では、空き家の活用の方策の取り組みにおいてMICEに基づいて、行政機関等の視察研修旅行、企業の視察研修旅行、大学のゼミ合宿旅行又は大学の研究室の研究旅行、学校の修学旅行を推進するために、空き家を我が家に帰ってきたようなおもてなし並びにお接待の魅力ある宿泊施設にしなければならない。 ※ 具体的には、三好市東祖谷釣井の茅葺き古民家を活用してのちいおり ※ 具体的には、三好市東祖谷落合の桃源郷祖谷の山里 ※ 具体的には、上勝町のエコ・ツーリズム並びにアグリ・ツーリズムの二刀流の取り組み事例 ※ 具体的には、鳴門市大麻町板東のゲストハウス 鳴門おへんろ ※ 具体的には、鳴門市鳴門町土佐泊浦黒山の民宿うちの海（ウチノ海での屋形船での釣り）

4 観光

	タイトル	意見等
7	Airbnb Japanの連携協定の締結	○ 後藤田正純徳島県知事はAir Japanと一体となつて、空き家をペンションの宿泊施設に改修しなければならない。 ※ 軽井沢のペンション，伊豆高原のペンション，富士五湖周辺のペンション，淡路島のペンションなど